



東中学校だより(12) 令和4年1月11日

麓あかくそびえて建てり 校歌の一節より

佐久市立東中学校 〒385-0007 佐久市新子田 1396-1 Tel.67-2392 文責:召田幸司(教頭)



三学期終業式<校長講話>

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からテレビ放送による三学期始業式となってしまいました。校長先生は、吉田兼好の『徒然草』「高名の木登り」のお話をされました。木登りの名人が「最後の」低い所に来たところで「気をつけて降りろよ」と言いました。三学期は本年度の「最後の」学期です。校長先生は「最後を意識して毎日を送ろう」と語られました。



本年度最後の学期


47日間

最後を意識して

毎日を送ろう

徒然草「高名の木登り」現代語訳

木登りの名人がいた。人を指図して、高い木に登らせて枝を切らせていた。とても危険だと思える高さの時は何も言わなかったのだが、降りるときになって、屋根の高さくらいまで来たころ、「落ちるなよ。気をつけて降りろよ」と言葉をかけた。



「これくらいの高さになれば、飛び降りたとしても降りられるだろう。なぜそう言うのか。」私がそう聞くと、木登りの名人はこう答えた。

「そのことです。目がくらむような高さで、枝が細くて折れそうで危ないときは、登っている本人自身が怖いと思って気をつけるので、何も言いません。けがは、安全なところになって、必ずするものです。」

生徒代表として三年生の坂本さんが三学期に向けての目標を次のように語ってくれました。「卒業」と「令和四年度」を意識した三年生らしい目標だと思います。

3学期に向けての目標

坂本さん (3年)

三年生は卒業まであと三か月を切りました。私は卒業を見据えるにあたり、主に二つのことに力を入れています。

まず一つ目は学習です。私たちは四月になればそれぞれの進路の起点に立ちます。それまでに私たちが通らなければならない道は、前期・後期の高校選抜です。その大きな壁を乗り越えるためには、持ち味を出し、ベストを尽くすことがとても大切です。私も最善を尽くせるよう、それまでに努力を重ねて、ベストを本番に出せるよう頑張っていきたいです。

二つ目は生活習慣の改善です。よく課題に挙げられる睡眠時間や他にも毎日の過ごし方、整理整頓など多くの改善点があります。年度が替わるのを機に生活習慣などの改善にも着手していきたいと思っています。

終わりに、三学期は短い期間であり、私たちがこの学校を卒業する学期でもあり、中学校生活の集大成の時でもあります。卒業に向けて頑張っていきたいと思っています。